



## 理事長挨拶

### メタモルフォーゼ

新年あけましておめでとうございます。

私達はニューノーマル時代を“したたかに”そして“しなやかに”駆け抜け、本学独自の価値の創造に挑戦し、10年後の新しき大学像の完成を目指していかねばなりません。今年の標題は、蝶の卵が幼虫から蛹を経て完全に形態を変えた成虫へと変態することを本学の進化への旅路に例え、メタモルフォーゼ（変身）としました。



神奈川県立歯科大学 理事長  
鹿島 勇

### 普遍的トレンド

普遍的トレンドとは、時代の変遷、世代交代や社会構造変化にとらわれず、多くの人が認める物、事に対する魅力、勢いを意味します。2019年、本学は東京歯科衛生専門学校（TDH）の事業を継承しました。100年の歴史を持つ日本庭園に佇む古さと新しさが融合したTDHの景色は、30年も前から私の記憶に残っていました。景観10年、風景100年、風土1000年と言われます。TDHは風景と風土間の時間軸に位置する日本の伝統文化の象徴であり、紛れもない普遍的トレンド性を有する学び舎と言えるでしょう。

昨年5月、京浜急行羽田空港第3ターミナル駅のデッキに開院していた歯科クリニックを買収し、本学の空港サテライトとして新たに立ち上げました。さらに今年の4月、空港ビルディングの第1ターミナルにも、新たにクリニックを開院します。この2ヶ所の羽田空港サテライトクリニックは、東京に開設予定である専門性に特化したサイバーサテライトクリニックの出域的な役割を果たすことになります。

羽田空港には5万人以上の空港関係者が働いており、それは一つの小都市といっても過言ではありません。コロナからの回復には時間を要しますが、普遍的トレンド性を有した日本の空の玄関口としての付加価値は計り知れません。私達は、羽田空港から世界4大都市の一つである東京の玄関口となる或る一点に照準を定め、未来化10年構想の具現化を目指します。

本学は、コロナ禍やそれに伴う社会環境の変化に一喜一憂することなく、未来を見据えた変革のための成長戦略を決して止めることはありません。

### プリンシプル

コロナ禍での学部教育は、講義、実習に準じたオンラインや対面そして両者のハイブリッドで対応してきました。臨床では、マスク・手洗いの徹底や毎日の検温報告の下、防護服とフェイスシールド着用の治療態勢を強いられました。私達は、かつて経験したことのない事態の変化を受け入れながら医療教

育機関としての責務を果たしてきました。どのような状況下であれ、大学人として決して忘れてはならない原理原則（プリンシプル）があります。

それは、歯学部・短期大学部・専門学校（TDH）の役割は、学生の入学定員を充足し全員が国家試験に合格できるように教育すること。大学附属病院は、患者様を満足させる治療の提供を通して学生に病気を治すことの大切さを体現させること。そして横浜クリニックは、そこで働く先生方が臨床経験を積み重ねて技術の向上を図り、多くの患者様に最先端の治療を提供していくことです。

大学の永続性は、この原理原則を基軸とする全教職員の総合力によって担保されます。

### パラダイムシフト

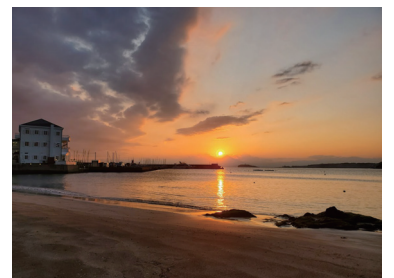
昨年の歯学部総受験者数は全国で約1,000人減少しました。その中の900人が関東の私立歯科大学に局在しています。問題は、その1校である本学の受験生が前年度と比較して200人程度減少したことです。原因の一つは、格差社会の広がりであり、東京近辺での高い生活支援に加え、高額な授業料等の経済的な理由が推測されます。ポストコロナ時代、格差と共に受験生の地元志向は更に加速していくでしょう。

二つ目の原因として、教育者側の前例にとらわれた教育手法や内容等への執着と思ひ込みが考えられます。10代から、スマートフォンを自在に使いこなしてきた学生の教育に対する不平不満は、SNSを介してあっという間に拡散していきます。

そこで新しく立ち上げた広報企画推進室は、「大学の売り込み」から「信頼性の構築」へと発想の転換（パラダイムシフト）を図りました。365日オープンキャンパス、動画配信やリアルタイムでのホームページの更新等、地上戦（人海戦）と空中戦（デジタル情報戦）に分けた戦略です。県内に的を絞り、地元である横須賀近隣の高校訪問から始め、少しずつ外へと広げていきます。そして広報の変革と同時に初年次教育をも再考しなければなりません。歯科医になるために必要な教養科目と専門科目との整合性を見直す必要があります。

### 終わりに

福沢諭吉は、国の行く末を我が事として切実に考える真の政治家のあるべき姿を形容し、「立国は私なり、公にあらざるなり」の言葉を残しました。立国を立学に変えて解釈すれば、「本学の未来を自分の事として真剣に考える大学人」ということになります。全教職員が私事を捨てた私の神奈川県立歯科大学の気概を持って、alwaysコロナに立ち向かっていただけの事を切望しながら理事長として12回目の新年を迎えます。



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます



神奈川歯科大学 学長 櫻井 孝

COVID-19 パンデミックにより、世界の状況は一変しました。本学におきましても、学生さん達の学修環境、課外活動など、ほぼあらゆる事項について、従来の経験が通用せず、一から構築せざるを得ないような経験となりました。今年もすっかりパンデミック以前の状況に戻すことは困難であることが明白な状況です。ウィズコロナ時代への適応をはかり、より良い教育が提供できるよう教職員一同努力して参ります。本年も何卒宜しく御願ひ申し上げます。



神奈川歯科大学 副学長・大学院研究科長 榎木 恵一

新年あけましておめでとうございます。この言葉の意味は、昨年とは大きく違います。昨年は、いつもの「おめでとう」でした。今年は、前に向かい決意を込めた「おめでとう」です。これはコロナ禍において、今まで以上に既成概念にとらわれない創意工夫が求められ、新たな大学像の構築が必要ではないかと考えているからです。しかし、大変厳しい時代の先には、新しいものが見え、楽しい世界があるに違いないとも考えています。本年もよろしくお願ひいたします。



神奈川歯科大学 副学長 菅谷 彰

2020年は新型コロナウイルスの影響が全世界を席卷し、本学を含め多くの組織に影響を与えました。教育機関においてもこれまでの日常は無く、新たな取り組みを余儀なくされました。一方でその取り組みは教育改革へとつながる可能性も示されました。逆境を改革の力に、人、組織の強さを感じます。新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、学生の学修、満足感を充実させるために大学ができること、それを今後も考え実施するが急務と考えます。



神奈川歯科大学 副学長 小林 優

皆さんは、日本のICT（情報通信技術）の普及率が先進国の中で最低レベルにあることを御存知でしょうか。コロナ禍の今、行政の対応が追いつかない理由も此処にあります。こうした状況で本学が学習環境を維持できたのは、以前からICTの導入を進めてきたからに他なりません。そして今、他大学に先駆けてAIを活用した自動問答システムの開発を進めています。今春の桜が咲く頃には、皆様にひとつの成果をご覧いただけるものと思っています。



神奈川歯科大学短期大学部 学長 長谷 徹

COVID-19 対応に追われた昨年でしたが、短大もクラスター発生事案は無く、無事に新年を迎えることができました。また、初めての経験だった遠隔授業も、実際に行ってみると学生と教員を一对一で繋ぐ個人授業と考えることができ、意外にも教育効果の高いツールであることも分かりました。ただ、大学での学びの楽しさ、醍醐味はクラスメート、教員と共にあります。新たな時代に入り、皆様と共にその答えを見付ける年にしたいと思います。



東京歯科衛生専門学校 校長 佐々木ひろみ

昨年は、コロナ禍の中で、学生が安心して安全に教育を受けられる現場づくりを教職員一団となって取り組み、全ての教室からオンライン授業の配信を可能にし、登校とのハイブリッド教育を構築しました。感染対策も徹底し、この未曾有の危機をここまで乗り越えられたことを多くの方に感謝致します。この辺境に向かう姿勢を学生とも共有し、失敗を恐れずに未来を描き行動できる人材育成を目指し今年度も一心に努力していく覚悟です。



神奈川歯科大学附属病院 病院長 井野 智

昨年は、「歯科が最も感染リスクが高い診療」などと警笛を鳴らしてくださった御蔭で、衛生材料が乏しくなる中、緊急事態宣言が出されたコロナ禍であっても、当院では、スタッフが団結して徹底した感染対策を実施しました。その結果、「院内感染0」を実現し、さらに秋以降は、過去最多の患者数を更新しています。我々にとって大きな試練であり、とてもつらい状況ですが、同時に大きな勇気をいただきました。今年も宜しくお願ひ致します。



神奈川歯科大学附属横浜クリニック 院長 兎玉利朗

日頃より横浜クリニックの運営にご尽力いただき感謝しております。令和2年はCOVID-19感染症に翻弄された1年ではございましたが、院内感染防止対策の徹底により、クラスターの発生や職員の感染もなく、患者様に安心・安全な医療環境を提供してまいりました。令和3年は、この経験をもとにさらなる飛躍の年として、地域医療に貢献すべくスタッフ一同邁進いたす所存でございます。今後ともよろしくご指導の程お願ひ申し上げます。



法人事務局長 菅原光則

私たちは予測を超える事態を経験しています。世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス、感染の恐怖と先行きの見えない不安も必ずいつかは収束するはず。このパンデミックの後に続く新しい世界に備えることが重要です。色々な変化に対応しながら、2021年を皆様と共に歩みたいと思います。



神奈川歯科大学同窓会 会長 大館 満

昨年2月から新型コロナウイルス蔓延、そして、夏に第2波、気温が下がった秋以降第3波と続いております。歯科医院での感染はほとんどなく安堵しておりますが各医院の職員、関係者の口腔ケアを含めた質の高い生活環境の保持が功を奏していると思います。今年の新年の抱負は新型コロナウイルスの収束が全てです。



神奈川歯科大学短期大学部同窓会 会長 名取すみ子

昨年は世界的コロナ感染拡大で東京オリンピックの延期等々大変な制約をしいられ同窓会活動も思うようにできない状況でした。一刻も早い収束を願わずにはいられません。今まで通りの活動が戻り、大学、短期大学部、同窓会と絆を深め、更なる飛躍の年になりますよう祈念致します。

## 2020 年度競争的資金獲得一覧

種別	課題番号	研究種目	研究代表者	所属	職名	研究課題名
科学研究費助成事業	18H03018	基盤研究 (B)	山本 龍生	大学院歯学研究科	教授	政策介入を目指した高齢者歯科口腔保健における地域差と個人および環境要因
	17K11632	基盤研究 (C)	松尾 雅斗	大学院歯学研究科	教授	微小循環を指標とした数値 simulation による歯周組織再生療法評価法の確立
	18K06896	基盤研究 (C)	橋本 達夫	大学院歯学研究科	教授	ドーパ神経伝達物質機構の心不全および急性腎障害における解析
	18K09586	基盤研究 (C)	小牧 基浩	大学院歯学研究科	准教授	歯周炎自然発症サルを用いた歯周炎関連分子の探索と歯周炎発症前診断への応用
	18K09587	基盤研究 (C)	室町 幸一郎	大学院歯学研究科	講師	細胞膜上のシアル酸修飾を起点とした修復象牙質形成機序の解明
	18K09588	基盤研究 (C)	武藤 徳子	大学院歯学研究科	准教授	歯髄治癒過程におけるマクロファージ・歯髄幹細胞・再生神経のクロストークの解明
	18K09592	基盤研究 (C)	半田 慶介	大学院歯学研究科	教授	ヒト ES 細胞を用いた水平性骨欠損に対する新規 3 次元骨再生医療技術の開発
	18K09610	基盤研究 (C)	高橋 聡子	大学院歯学研究科	准教授	循環器疾患を有する患者の歯周病治療戦略—抗酸化物質クルクミンの効果の基礎的解析
	18K09670	基盤研究 (C)	濱野 奈穂	大学院歯学研究科	准教授	ニケイ酸リチウムガラスに対する高機能表面改質の効果に関する基礎的研究
	18K09779	基盤研究 (C)	小澤 重幸	大学院歯学研究科	講師	癌細胞の飢餓を引き起こすケモカイン CXCL14 の糖代謝制御機構の解明
	18K09844	基盤研究 (C)	山口 徹太郎	大学院歯学研究科	教授	セファロによるものでは世界最大 1000 人の顎顔面形態に関する網羅的ゲノム解析
	18K09869	基盤研究 (C)	木本 茂成	大学院歯学研究科	教授	小児期における口腔機能発達評価指針作成のための調査研究
	18K09894	基盤研究 (C)	吉田 彩佳	大学院歯学研究科	准教授	抗がん剤化学療法を応用した誤嚥性肺炎コントロール—新規口腔カンジダ症予防法の開発
	18K09895	基盤研究 (C)	遠山 歳三	歯学部	特任講師	赤外自由電子レーザーによる殺菌作用及び歯周病原因子の不活性化作用についての研究
	18K09925	基盤研究 (C)	玉置 勝司	大学院歯学研究科	教授	生活習慣病およびフレイル予防改善のための口腔内指標の確定に関する臨床研究
	19K02626	基盤研究 (C)	山本 伊佐夫	大学院歯学研究科	講師	子ども虐待予防：舌喉頭矯正術による児の育児困難症改善と母親の疲労改善の評価
	19K04971	基盤研究 (C)	板宮 朋基	歯学部	教授	確かな物理法則に基づく AR 疑似体験を用いた氾濫浸水災害教育システムの構築
	19K10080	基盤研究 (C)	倉田 俊一	歯学部	特任教授	頭頸部扁平上皮癌の悪性転化におけるクロマチン・リモデリング
	19K10119	基盤研究 (C)	青山 典生	大学院歯学研究科	准教授	血管内皮機能を介した歯周病による循環器系への影響の解析
	19K10161	基盤研究 (C)	二瓶 智太郎	大学院歯学研究科	教授	レーザーによる新規セラミック修復法の開発
	19K10175	基盤研究 (C)	齋田 牧子	大学院歯学研究科	助教	顎骨壊死に対する抗酸化療法の開発
	19K10295	基盤研究 (C)	李 昌一	歯学部	教授	MCI・認知症で生ずる活性酸素種の同定と抗酸化物質によるストレス軽減法の検討
	19K10370	基盤研究 (C)	城戸 幹太	歯学部	診療科講師	肥満および脂質異常症による術後痛増強メカニズムの解明
	19K10427	基盤研究 (C)	猿田 樹理	大学院歯学研究科	准教授	唾液メタボロームマッピング解析を用いた精神疾患の病態解明および臨床応用の開発
	19K10454	基盤研究 (C)	三辺 正人	大学院歯学研究科	教授	歯周病と口腔内細菌叢に着目した非アルコール性脂肪性肝臓—肝がん発症予防法の確立
	19K10455	基盤研究 (C)	平嶺 浩子	大学院歯学研究科	助教	歯周炎発症カクイザルを用いた病原細菌の特定と細菌伝播経路の解明
	19K10470	基盤研究 (C)	佐藤 武則	大学院歯学研究科	講師	免疫制御を応用した新規歯周病予防法の開発
	19K10862	基盤研究 (C)	天野 カオリ	大学院歯学研究科	講師	卵巣摘出歯周炎ラットにおける損傷修復機構—エストロゲンの直接作用と HSP 発現推移
	20K09927	基盤研究 (C)	加藤 伊陽子	歯学部	特任教授	口腔癌の核内マーカー p63 のブックマーキング機能
	20K09965	基盤研究 (C)	向井 義晴	大学院歯学研究科	教授	象牙質シングルセクションと多菌種バイオフィームモデルを使用した再石灰化療法の検討
	20K10061	基盤研究 (C)	森本 佳成	大学院歯学研究科	教授	重度認知症高齢者における静脈内鎮静法が脳細胞の活動および認知機能に及ぼす影響
	20K10062	基盤研究 (C)	木本 克彦	大学院歯学研究科	教授	下顎無歯顎に応用する軟質リライニング材の臨床効果—多施設ランダム化比較試験—
	20K10091	基盤研究 (C)	安部 貴大	大学院歯学研究科	教授	PCI 法を用いた蛍光標識抗体薬物複合体デリバリーによる次世代口腔癌治療法の開発
	20K10127	基盤研究 (C)	吉野 文彦	大学院歯学研究科	准教授	青色光を用いた光線力学療法による新規口腔癌治療法の検討
	20K10193	基盤研究 (C)	生駒 丈晴	大学院歯学研究科	助教	細胞膜エネルギーセンサー GPRC5B に着目した頭頸部扁平上皮癌へのケトン食の導入
	20K10281	基盤研究 (C)	渡辺 清子	大学院歯学研究科	准教授	カテキン類の生体内代謝産物による歯周炎抑制機序の解明
	20K10302	基盤研究 (C)	淵田 慎也	大学院歯学研究科	講師	口腔保健における根拠に基づく政策立案 (EBPM) 推進に向けた人材育成の基盤的研究
	20K11632	基盤研究 (C)	高垣 裕子	歯学部	特任教授	身体不活動が腎疾患に糖尿病を誘発する機序の歩行制限モデルラットにおける解析
	17K17144	若手研究 (B)	飯塚 純子	大学院歯学研究科	講師	コロジオン膜を利用した積極的再石灰化療法の開発と審美応用への展開
	17K17269	若手研究 (B)	讃岐 拓郎	大学院歯学研究科	教授	航空力学を応用した 3 次元ベクトル解析による静脈内鎮静法の至適鎮静レベルの解明
	18K15648	若手研究	谷口 紀江	大学院歯学研究科	助教	咀嚼不全がヒト海馬へ及ぼす影響について MRI 分析
	18K17035	若手研究	清水 智子	大学院歯学研究科	助教	唾液腺 BDNF の中性脂肪低下作用についての研究
	18K17132	若手研究	大野 晃教	大学院歯学研究科	講師	機能的近赤外光イメージング法を応用した補綴治療の補助診断システムの構築
	18K17179	若手研究	黒田 英孝	大学院歯学研究科	講師	三叉神経 (痛覚特異的ニューロン群) の ATP を介した炎症性疼痛の解明
	18K17267	若手研究	大谷 茉衣子	大学院歯学研究科	助教	根末完成歯の硬組織誘導を目的とした新規治療法開発—覆髄剤と低出力パルスの併用—
18K17268	若手研究	保田 将史	歯学部	特任講師	乳児期ストレスに起因する口腔顔面領域での異常疼痛の発症メカニズムについて	
18K17303	若手研究	東 雅啓	大学院歯学研究科	准教授	マルチオミックス解析を用いたフレイルの唾液バイオマーカーの探索	
19K14272	若手研究	李 正姫	歯学部	准教授	教育的介入を取り入れた歯学部生における学業成功のカリキュラムの開発	
19K14331	若手研究	飯田 貴俊	大学院歯学研究科	講師	口腔リハビリテーション学における歯学生教育のための構音障害体験シミュレータの開発	
19K19041	若手研究	藤巻 龍治	歯学部	助手	難治性のバイオフィーム感染症に対する多機能性 EDTA 系根管洗浄剤の開発	
19K19144	若手研究	一色 ゆかり	大学院歯学研究科	助教	3D プリンターで製作したデジタル義歯の臨床エビデンスの構築	
19K19338	若手研究	平田 貴久	大学院歯学研究科	助教	2 型糖尿病が生命・心血管疾患に及ぼす影響—歯周病実態比較調査による解析—	
19K19632	若手研究	寺門 亜子	短期大学部看護学科	教授	一般病棟で緩和ケアに携わる看護師のストレス—日本と豪州との比較検討による一考察—	
20K18547	若手研究	杉原 俊太郎	歯学部	助手	トモシンセシス X 線撮影法を用いた硬組織病変に対する臨床診断の確立	
20K18583	若手研究	藤岡 隼	歯学部	特任講師	赤外自由電子レーザーを用いた有機・無機ハイブリッド材料の加工法開発と医療応用	
20K18584	若手研究	日高 恒輝	歯学部	特任講師	非侵襲的な波動刺激に対する生体反応を利用した補助的矯正治療法の研究開発	
20K18769	若手研究	中村 州臣	大学院歯学研究科	助教	外傷歯根破折に対する治療因子の解析と低出力超音波パルスによる新規治療法の確立	
20K18814	若手研究	川西 範繁	大学院歯学研究科	助教	唾液バイオマーカーの新規開発による低侵襲かつ簡便な認知症評価指標の確立	
20K18836	若手研究	佐々木 悠	大学院歯学研究科	助教	カカオ豆抽出物の歯槽骨吸収抑制効果と歯肉の微小循環改善メカニズムに関する研究	
20K18838	若手研究	山本 裕子	短期大学部歯科衛生学科	講師	大腸の短鎖脂肪酸が唾液腺に与える効果の解明—高齢者の肺炎予防を目指して—	
19K24082	研究活動スタート支援	藤岡 隼	歯学部	特任講師	中赤外・遠赤外レーザーを用いた新規医療薄膜開発と機能評価	
19K24107	研究活動スタート支援	坂口 和歌子	大学院歯学研究科	助教	サリバオミックス解析を用いた唾液シリン化関連物質の同定	
19K24108	研究活動スタート支援	稲葉 啓太郎	大学院歯学研究科	助教	Porphyromonas salivosa 線毛の分類と伝播の可能性に関する研究	
19K24133	研究活動スタート支援	持田 悠貴	大学院歯学研究科	助教	歯科保健指導を伴う成人歯科健診による歯科および医科医療費抑制に向けた検討	

## 唾液力！ Part II

### 唾液腺マッサージ

神奈川歯科大学副学長 口腔科学講座教授 榎木恵一

唾液は成人で1日に1～1.5リットル分泌されます。しかし、ストレスやマスク生活が長期化し唾液の分泌が少なくなっていることが危惧されます。そこで、唾液の分泌を簡単に促せる唾液腺マッサージを紹介します。唾液腺は、耳下腺、顎下腺、舌下腺と小唾液腺がありますが、この三つの唾液腺をマッサージするのが有効です。

サラサラ唾液を出す耳下腺は、両耳の下から少し前の位置に人差し指、中指、薬指を当て、円を描くように回して優しく刺激します。2分以内で、10回以上繰り返してください。

サラサラ唾液とネバネバ唾液の両方を出す顎下腺は、両手で握りこぶしを作ってあごの下から左右に当て、手前に向かって動かします。10回以上繰り返します。

ネバネバ唾液を出す舌下腺は、両手の親指を立て、あごの下から舌の部分を軽く押します。7～10回やってください。

## 病院だより

### ハブラシコンセイエ誕生！

横須賀市では、『歯及び口腔の健康づくり推進条例』が2020年10月1日（木）施行され、附属病院は患者サービスの一環として、1階売店をオープンスペースへ移転、「デンタルラウンジ」としてリニューアルしました。日常の口腔ケアに関するアドバイザーとなるべく『ハブラシコンセイエ』認定制度を設立し、さらなる口腔ケア推進に取り組んでまいります。耳慣れないコンセイエ（conseiller 仏語）はコンシェルジュの語源といわれ、直訳すると「助言する」ということとなりますが、フランスではワインソムリエとは異なり“ワイン販売員”の呼称として広く用いられています。今回の認定に際し、歯ブラシに関する専門知識を持ったアドバイザーという意味での造語として、『ハブラシコンセイエ』といたしました。

活動内容は、今まで診療室で行ってきた歯科衛生士による口腔清掃指導だけでなく、患者さんが日常使用する口腔ケアグッズ等の相談・選択に際して、「口腔ケアお勧め処方箋」を発行し患者さんに寄り添った情報提供を行うべく、1階デンタルラウンジ（売店）と協働して行うものです。



## 唾液力低下NG生活習慣

- 1** **NG生活習慣** ストレスが慢性的で、解消できていない状態。唾液量も減る要因にもなる。
- 2** **NG生活習慣** いわゆるばっかり食。好きな物しか食べない食生活。食物繊維や発酵食品などバランスよく食べてない。お肉など油っこい食べ物が多い。唾液量も減る要因にもなる。
- 3** **NG生活習慣** お酒を毎日飲み、肝休日をとらない、慢性的なアルコール摂取。唾液量も減る要因にもなる。
- 4** **NG生活習慣** 運動が嫌いだから全然運動しない、あるいは、運動が好き過ぎて運動しすぎている。
- 5** **NG生活習慣** 歯磨きを丁寧にしない。歯磨きしていても1分以内とか、1日1回しかしないことが多い。質のよい唾液がせっかくだとしても、口の中が乾かれば、折角の成分も働きが鈍る。
- 6** **NG生活習慣** 汗をかきたくないやトイレに行きたくないの、出来るだけ水分をとらないようにしている。唾液量も減る要因。
- 7** **NG生活習慣** 早食いを得意としている。良く噛まない、唾液もでない、pHの調整力も弱まります。

耳下腺マッサージが一番効果的です。ぜひ、試してみてください。但し、効果がない場合は、かかりつけ歯科医院で一度調べてもらうことをおすすめします。



## クリニックだより

### オープンセミナーのご案内

新型コロナウイルス流行の影響で延期していましたが、2020年度のオープンセミナーが10月より開始しました。インプラントオープンセミナーはWebでの併催も行いますので、どうぞご参加ください。

### オープンセミナー・インプラントサテライト・矯正サテライト・内科学 2020年度 セミナースケジュール

インプラントオープンサテライトセミナー			講師：見玉利朗 他
日程	時間	内容	
1月21日(木)	18:00	硬組織マネージメント（骨造成、GBR リッジエキスパンション）	
2月18日(木)	18:00	サイナスエレベーション、サイナスリフト	
3月18日(木)	18:00	インプラント周囲のプラスチックサージェリー	

矯正オープンサテライトセミナー			講師：不鳥健持 他
日程	時間	内容	
2月 4日(木)	18:00	成長期の矯正歯科治療の意義	
3月 4日(木)	18:00	矯正歯科から考える臨床咬合論	
3月25日(木)	18:00	口蓋矯正用インプラント Anchor Lock を用いた治療戦略	

オープンセミナー 歯科医師のための内科学			講師：栗橋健夫
日程	時間	内容	
1月28日(木)	18:00	歯科医院が知っておきたい、循環器疾患の注意点 ～これだけでなんとかする胸痛発作対応など	
2月25日(木)	18:00	歯科医院が知っておきたい、消化器疾患 ～歯周病と腸内細菌の関係とは？	

会場：神奈川歯科大学附属 横浜研修センター・横浜クリニック7階 大会議室  
 時間：受付 17:30 ～ 開講 18:00 ～  
 参加費：無料  
 申込：不要  
 ※日程が変更になる場合があります。神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニックのホームページをご覧ください。



## 短期大学教育功労者表彰を受賞

この度、本学短期大学部学長の長谷 徹先生が、文部科学省から短期大学教育功労者表彰者として表彰されました。その功労は皆さんご承知のとおりと思われまます。長谷学長の学生教育におけるモットーは“学生に受け入れられる短期大学”です。学長等の職務を果たしつつも、自ら率先して知識の詰め込みに重点が置かれた授業から脱却し、臨床スキルに結びついたアクティブラーニングの授業への転換を目指し、学生に分かり易い授業の展開を導入してこられました。特に歯科衛生士教育においては、3年制に移行したこれまでの12年間（12回）の国家試験において全員合格（100%）を6回達成し、また、2008年度～2012年度まで5年連続100%に導きました。これは、学生にとっては歯科衛生士を目指した入学動機の自己実現であり、入学を許可した大学の責務の完遂でもあります。一方、社



会活動でも、2016年より全国歯科衛生士教育協議会の関東甲信越地区会の副会長を勤め、日本の歯科衛生士教育のレベルアップに貢献されました。

## 京急建設株式会社と災害時等の応急措置の協力に関する協定を締結

2020年9月29日（火）、京急建設株式会社と本学は、災害時等の応急措置の協力に関する協定を締結いたしました。

調印式では、京急建設株式会社白井学取締役社長と本学鹿島勇理事長が調印を取り交わしました。

この協定は、学校法人神奈川歯科大学が管理をする諸施設に災害等が発生した場合、またはその恐れが予測される場合に、患者様及び地域住民の方、本学学生の安全確保のため速やかに災害復旧態勢ができるように、京急建設株式会社に協力依頼をし、災害復旧活動等への協力をいただくため締結いたしました。

今回の協定を締結することを受けて、学校法人神奈川歯科大



学は施設の迅速な復旧をめざし、地域社会への防災拠点としての役割を果たしていけるようにしてまいります。

## 第39回日本歯科医学教育学会学術大会を終えて

大会準備委員長 菅谷 彰

本大会は2020年9月26日（土）から27日（日）にかけて本学において櫻井孝学長を大会長とし、ここ横須賀の地での開催を予定しておりました。大会のテーマを「歯科医療教育の原点から未来を創る」と題し、昨今の国家試験への対策重視の日本の歯科医学教育に一石を投げようとするものでしたが、COVID-19感染拡大に鑑み、9月25日（金）から10月24日（土）の1か月間、online、紙上開催とさせていただきました。

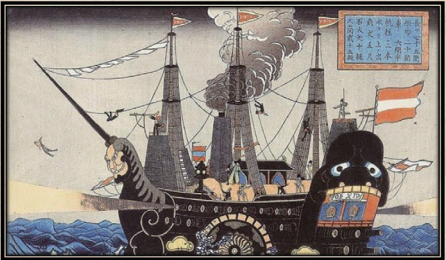
大会の内容は、河野文昭日本歯科医学教育学会理事長による教育講演や、特別講演には、本学特別顧問で元統合幕僚長の齋藤 隆氏、元読売巨人軍監督の堀内恒夫氏、衆議院議員で現環境大臣の小泉進次郎先生による三つの講演を、さらにシンポジウム4テーマ、一般口演24題、ポスター77題、学生セッション1題、国際学会研究発表奨励賞受賞者ポスター発表1題

と、大変多くの演題を発表していただくことができました。参加登録者が140名、延べ参加者は331名を数えました。実地開催はできず、熱のこもった討論は実現しませんでした。無事大会を終えることができましたことも多くの教職員のご協力の賜物と感謝しております。

第39回  
日本歯科医学教育学会総会  
および学術大会

**DBE**

**歯科医学教育の原点から  
未来を創る**



会場 神奈川歯科大学 神奈川県横須賀市福岡町82

大会長 櫻井 孝 (神奈川歯科大学学長)

2020年 9月26日(土)

準備委員長 菅谷 彰 (神奈川歯科大学総合教育部 教授)

9月27日(日)

Q <http://www.kokuhoken.jp/idea39/>

問い合わせ先:  
第39回日本歯科医学教育学会学術大会運営事務局  
〒130-0003 東京都葛飾区船場3-43-9 船場TIC3-4021 (一財)口読保健協会コンベンション事業部内  
TEL.03-3947-8763 FAX.03-3947-8873 E-mail:idea39@kokuhoken.jp

## 貴乃花特任教授による特別講義

2020年11月18日（水）特任教授の貴乃花氏に1年生と6年生に特別講義を行っていただきました。現在貴乃花氏は、貴乃花道場を主催し、日本や海外の少年少女たちに心と体の鍛錬を通して、丈夫な体作り、逞しい精神力づくりを推進されており、忙しいスケジュールを縫っての講義となりました。1年生は全員オンライン講義、6年生は、対面（希望者）とオンラインのハイブリット講義で行いました。1年生には、①現役の時に感じた歯の大切さ、②丹田（たんでん）と体軸・姿勢、③相撲から見た足・腰の大切さなど力士としての経験を話していただきました。特に勝負の上でかみ合わせの調整が大変重要であることを学び、神奈川歯科大学の特任教授を受けるきっかけと



なったそうです。6年生には、①卒業試験や歯科医師国家試験など大勝負を前にした際の心構え、②四股と丹田呼吸がもたらす精神の安定、③コロナ禍でも簡単にできる健康法など伝授していただきました。対面での6年生は普段の講義以上に真剣な態度での聴講でした。また6年生は最後に貴乃花氏との談話や記念撮影を行い、貴重な体験となりました。



## 県警・海保に歯科身元確認指導

2020年11月12日（木）、「警察官・海上保安官のための法歯学研修会」が本学実習室にて開催されました。本学大学院災害医療・社会歯科学講座山田良広教授ら教室員が、神奈川県警察署の捜査一課検視官、署の鑑識課員や海上保安庁第三管区海上保安部から保安官ら参加者48名を対象に指導しました。午前、最近のDNA鑑定事例、歯科の基本知識、大規模災害時の歯科身元確認の実際などの講義、午後は、遺体様マネキンを用いデンタルチャートの作成や口腔内写真撮影を演習し、人体標本頭蓋骨を用いて性別判定を行いました。また焼死体や溺死体の鑑定事例写真から照合作業などの実践的な実習を行いました。

た。歯科身元確認は、DNAよりも迅速かつ安価のできるのに非常に有効ですが、生前の歯科資料の収集は警察官らによる地道な捜査にかかっています。研修会で学んだことを今後の捜査業務に役立てていただければと思っています。



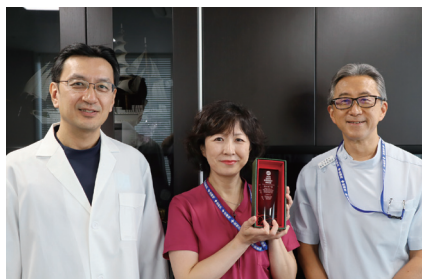
## 日本小児歯科学会 松風ハイジニストアワード受賞

2020年5月に開催された公益社団法人日本小児歯科学会において、本附属病院の茂木智子衛生士が第58回日本小児歯科学会「2020年松風ハイジニストアワード」を受賞されました。

茂木智子さんは1988年4月に本学附属病院に入職され、2007年に日本小児歯科学会第1回の認定衛生士（認定衛生士とは：日本小児歯科学会において「小児歯科に関する技術や知識が一定の基準にあること」を取得され、現在も小児歯科の衛生士チーフとして勤務されています。今回のハイジニストアワード賞は、認定衛生士を取得したことを機に、学会発表や執筆活動、テレビ出演など幅広く活躍されていたことが評価され、受賞に繋がったと思われます。

本来であれば、学会開催地の沖縄で授賞式となるところが、新型コロナウイルスの影響で授賞式が中止となり、井野病院長と日本小児歯科学会前理事長 木本茂成教授よりトロフィーと副賞の授与となりました。

今後は、木本教授をはじめ医局の先生方や他の歯科衛生士と協働し、より高度な小児歯科医療そして小児歯科保健の実践を目指して自己研鑽を続けていくと語っておりました。茂木衛生士の今後の活躍が期待されます。



## トピックス

### 発熱診療等医療機関の指定

神奈川歯科大学附属病院は、神奈川県知事より2020年10月27日（火）付で「発熱診療等医療機関」の指定を受けました。

受診対象者は、当院かかりつけの患者様で、発熱等の症状のある方のみとさせていただきます。

診療、検査の対応時間は、以下のとおりとなります。

- ・日時：月曜日～金曜日 15時～17時まで（要予約）
- ・場所：神奈川歯科大学附属病院 1F 発熱外来 診療室
- ・お問合せ：4F 内科受付 ☎046-822-8896



## 全学防災訓練の実施について

2020年11月13日（金）2回目の全学防災訓練は、コロナ禍であることを考慮し「3密回避」を最優先にした棟毎の訓練として、まずは「本部棟」を対象に実施致しました。

今回のシナリオは「火災時における対応」をベースとし、自衛消防組織本部隊及び地区隊の教職員が各自の役割を明確に把握することを目的に据えました。初の試みで多少戸惑うところもありましたが、役割を意識し実際に活動する事で、迅速・的確に災害拡大防止の措置がとれるよう体で覚えることができた訓練であったと思います。訓練を重ねる事で実際の有事の際にも対応ができるよう、引き続き取り組んでいきたいと思えます。なお、今後の防災計画として「棟毎」の訓練を行っていく方針です。

また、大規模な災害や地震等の発生時に本学教職員の安否を



確認することを目的として、教職員緊急連絡用サイトに安否確認の項目を追加し、今回の本部棟防災訓練に合わせて、安否確認テスト訓練も実施しました。同時に在学生も学生ポータルサイト内にある安否確認の訓練を実施いたしました。

附属病院では2020年10月26日（月）に防災避難訓練を実施しました。地震後の津波を想定した避難訓練と安否確認システムのテスト、横須賀消防署による消火訓練を行いました。当日の避難想定人数は299名、訓練参加者は39名でした。

横浜クリニックでは2020年9月29日（火）に第1回防災訓練を実施しました。今回は外部からの通報により火災が発生している可能性があるとの想定で行い、各階の出火場所の確認と防災本部への報告、避難開始の指示放送を行いました。各階の消火栓の場所を確認し、自衛消防隊長の言葉で防災訓練を終えました。

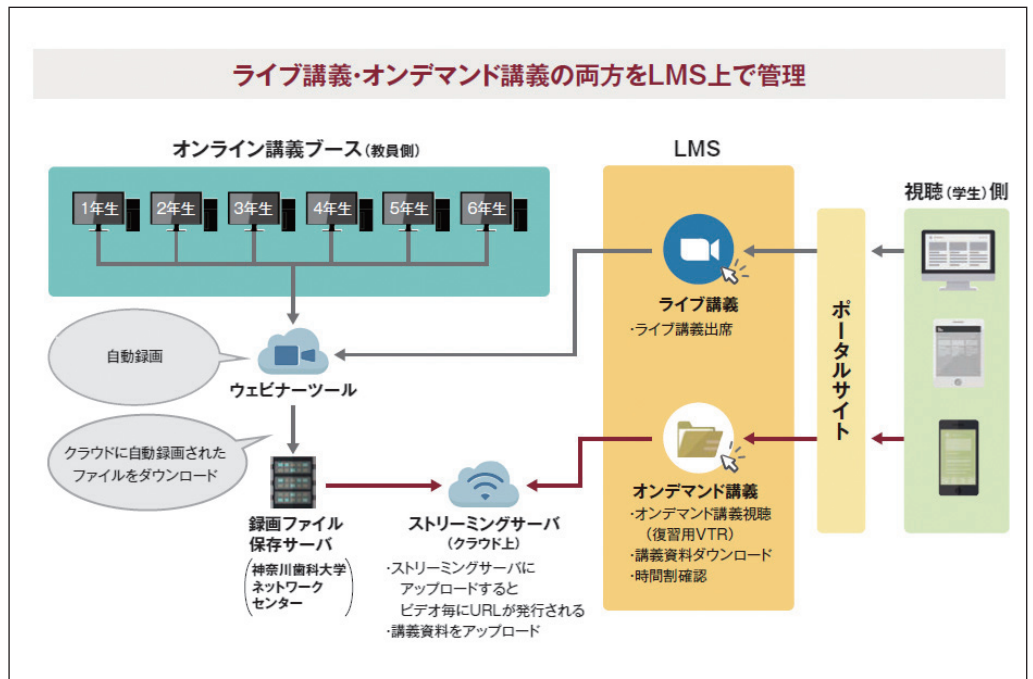


## ハイブリッド型講義システム

歯学部ではオンライン講義システムを構築し、全学生約700名を対象にした講義配信を2020年4月20日(月)より開始しました。本システムはオンライン講義用LMSとZoomビデオウェビナーおよびストリーミングサーバから成ります。

これらはクラウド上で稼働しており、学生はポータルサイト経由で学年毎のLMSにログインし、講義資料(教室のPC画面)と教員の顔映像・音声合成されたライブ配信を、自宅から視聴しています。講義は録画され、翌日にはオンデマンド配信で任意の時間に視聴して復習できます。また、講義資料はPDFでLMSにアップされ、学生は各自ダウンロードして利用できます。

2020年6月からは、対面での受講を希望する学生の登校開始に伴い、教室の音響設定を工夫して、対面とオンラインの両立を実現するハイブリッド型の運用を開始しました。対面受講では、補助員が健康状態や出欠状況を確認し、オンライン受講では毎時間のログの確認で出欠状況を確認するとともに、体調



不良者は学年メールで把握しています。

学年メールとは、大学と学生の連絡方法として学年ごとにメールアドレスを作成したもので、担当者も学年ごとに2名配置し、毎日学生からの質問に対応しています。

来年度も、実習と試験を除き、対面とオンラインを学生が選べるハイブリッド型で講義を行う予定です。

## AR/VR教育の取り組み

板宮朋基教授が手掛ける画像処理と3D-CGおよびバーチャルリアリティ(VR:人工現実感)・拡張現実(AR)について紹介します。板宮教授は、学生時代から医・歯学部の先生方と手術シミュレーションや遠隔会議・講義自動録画システムの研究開発に取り組んで来ました。最近ではメガネ型デバイスHoloLensを用いて術野に血管や神経・腫瘍などを表示する手術ナビゲーションシステムの開発と臨床試験、裸眼で立体視が可能な空間再現ディスプレイを用いた解剖学教育コンテンツの制作を行っています。また、東日本大震災をきっかけとして防災分野にも関わるようになり、AR/VRの防災教育への応用に

取り組んでいます。今いる目の前の風景に浸水や煙をリアルに重ねて表示できるARアプリやVR地震体験アプリを開発し、各地の小・中学・高校や地域の防災訓練で活用されています。これらのアプリは、誰でも災害リスクを「わがこと」として実感できるようになるため、テレビや新聞等で度々取り上げられています。



## 図書館ニュース

SpringerLinkの閲覧可能なジャーナルが増えました!

2021年1月より、SpringerLink e-Journalのパッケージ契約をLegacy PackageからAdvanced Packageに変更しました。閲覧可能なジャーナルが約700誌増え、これまでよりも多くの論文がご利用いただけます。2000年以降の論文についてアクセスが可能ですので、ぜひ研究活動にお役立てください。

〈新たに閲覧可能となった主なジャーナル〉

Journal Title
Canadian Journal of Anesthesia/Journal canadien d'anesthésie
Computational Particle Mechanics
European Archives of Paediatric Dentistry
Journal of Physiology and Biochemistry
Sports Medicine
Tissue Engineering and Regenerative Medicine

## 教学部だより

### 歯学部

#### 2020年度「特待生」表彰式

例年4月に実施している特待生表彰式ですが、今年は各学年日にちと時間をずらし、10・11月に実施しました。今年度は15名の学生が「特待生」として表彰され、櫻井孝学長より一人ひとりに賞状が手渡されました。「特待生」は、年間成績が特に優秀で、模範になる生活態度である者に対し奨学金として次年度の授業料が減免される制度で、学生にとっては勉学の大きな励みとなっています。



2年生  
許 茵茵 広瀬絵里 渡辺悠司



3年生  
青柳亜里紗 秋元裕海 沈 佳臻



4年生  
大崎 陸 正井 育 前田昌慶



5年生  
郡山麻那 猪川貴弘 林 慧



6年生  
中丸正貴 柳川亜美 久保敦史

### 短期大学部

#### 歯科衛生学科 戴帽式

2020年9月1日（火）大講堂にて歯科衛生学科戴帽式が挙行されました。



第二校歌斉唱に始まり、入学しからの1年半の成長を称賛し、祝意を込めて学生一人ひとりの席に歯科衛生士教員が足を運び、制帽（ナースキャップ）が授与されました。戴帽したその姿は凛々しく、緊張した面持ちの中に誇らしい眼差しを感じられました。

誓いの詞では、臨床実習に臨むにあたり歯科衛生士を目指すものとしての意識を高め、建学の精神のもとに、専門知識と技術と品格を身につけ、社会に貢献できるよう自己研鑽に励むことを誓いました。学科長訓辞では、戴帽式の意義を伺い、心新たに臨床実習に取り組むよう激励のお言葉をいただきました。学長祝辞では、実習を支えてくださる方への感謝の念をもつこと、一番の教師は患者様であることを伺いました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため規模を縮小しての実

施となりましたが、学生教員一同喜びを分かち合うことができました。実り多き、臨床実習となることを期待します。

#### 看護学科 戴帽式

今年度はCOVID-19に伴う情勢を鑑み、例年行われている戴帽式よりも縮小した形にはなりましたが、「看護の誓いを立てる日～戴帽の儀にかえて～」と題したセレモニーを挙行することができました。数々の困難を乗り越えてきた過去と輝かしい未来、そして多くの人々に支えられて、医療専門職を志す現在の自己が存在していることを再認識する時間になりました。セレモニーの挙行に先だって、3年後の自分に向けてタイムカプセル郵便を作成しました。メッセージをしたためるプロセスを通して、看護の道を志すと心に決めて希望に満ち溢れていた頃の自分を振り返るとともに、未来の理想像に近づくために今の自分はどうかあるべきかを、改めて考える時間にもなりました。学生皆、清々しく、頼もしい表情で、医療専門職者としての階段をまたひとつ上ることができました。



### TDH

#### 神奈川歯科大学短期大学部との連携

長谷学長を中心に、短期大学部の多くの先生方からTDH学生のために実習についてご指導いただきました。直に体験する事ができ貴重な経験となりました。

学校法人神奈川歯科大学の法人の一員としての大きなメリットです。

ありがとうございました！



#### 保育園・幼稚園実習

新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら、近隣の保育園・幼稚園にて実習を行いました。

学内での実習機材の作成・予行練習等、将来の歯科衛生士に向けて日々取り組んでいます。



## 大学院だより

大学院歯学研究科では、毎年一般入試（本科）と社会人入試を実施して学生を募集しています。一般入試には、一般選抜、推薦選抜、外国人留学生選抜及び特待生選抜試験があります。2020年度選抜試験では、大学院初めての特待生選抜試験で合格者ができましたので紹介いたします。

**Q 自己紹介をお願いします。**

A 口腔統合医療学講座 1年 中島知佳子と申します。

**Q 研究者を目指した理由を教えてください。**

A 本学でこれまで多くのご指導をいただきました。その経験をもとに自分が興味のあることを深く学び、その過程で考える力を養いたいと思ったからです。今後の臨床に役立つような研究を目指したいと考えております。

**Q 大学院受験の理由を教えてください。**

A 受験前に小児歯科教授木本茂成先生にお話を伺った際に、神奈川歯科大学の小児歯科では、研究と臨床の両方の経験を積むことができるため、学位取得と小児歯科専門医取得を目指すことが可能であると教えていただきました。また、早期修了プログラムにて研究することで、学位取得後は早く次の段階へと研究を進めることができるのも魅力であると思いました。大学院生としての経験を今後の自分の人生に生かし、学位を取得することでその後の進路の可能性が広がるのではないかと思います。

**Q 口腔統合医療学講座での活動内容について教えてください。**

A 木本茂成教授のご指導の下、臨床・研究に励んでいます。ティーチングアシスタントとして学生指導のお手伝いをさせていただく機会もあり、指導を通して学ぶことが多くあります。

**Q 今後の研究について教えてください。**

A 根未完成歯の根尖閉鎖に関して、炎症の観点での研究を進めております。科を超えた先生方のご指導のもと、今後学会発表や論文執筆をさせていただきたいと思っております。

**Q コロナ禍の学修となっていますが、大学院講義はいかがですか。**

A オンライン講義を受講していますので、インターネット環境があれば、特に心配なく受けることができていると思います。

**Q 大学院を目指している後輩に一言お願いします。**

A 学部生の頃に学んだ事を活かして、より深い知識を習得し、考える力を養うことができると思います。大学院での経験は今後の歯科医師人生における自己研鑽に役立つのではないのでしょうか。

以上、特待生選抜で合格された中島知佳子先生へのインタビューでした。大学院では多くの受験生をお待ちしております。



## 【2021年度 入学試験実施一覧】

### 歯学部

歯学部 定員：115名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
一般1期	1月30日(土)	2月5日(金)
共通テスト利用1期	1月31日(日)	2月12日(金)
一般2期	2月14日(日)	2月18日(木)
共通テスト利用2期		
一般3期		
共通テスト利用3期	3月7日(日)	3月10日(水)
特別入試	3月21日(日)	3月24日(水)

※詳細はホームページをご覧ください

### 大学院

歯学研究科 定員：18名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
Ⅲ期	2月17日(水)	3月1日(月) 午後2時 HP上
一般選抜		
社会人特別選抜		

※詳細はホームページをご覧ください

### 短期大学部

歯科衛生学科 定員：120名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
学校推薦型選抜2期(指定校・公募)	2月11日(木)	2月17日(水)
一般		
特待生		
総合型選抜2期	個別にお知らせいたします。	
看護学科 定員：80名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
学校推薦型選抜2期(指定校・公募)	2月11日(木)	2月17日(水)
一般		
特待生		
総合型選抜2期	3月7日(日)	3月17日(水)

※詳細はホームページをご覧ください

### 東京歯科衛生専門学校

試験区分	期	面談・試験日	合格発表
推薦 指定校/学校 一般	四期	1月23日(土)	1月26日(火)
	三期	1月23日(土)	1月26日(火)
	四期	2月13日(土)	2月16日(火)
	五期	3月6日(土)	3月9日(火)
社会人	随時	2020年9月10日(木)~ 2021年3月6日(土)	試験日から3日以内

※詳細はホームページをご覧ください

## 【2021年度 入学説明会一覧】

### 大学院

説明会場	日程	時間
神奈川歯科大学 本部棟 5階会議室	1月14日(木)	午後6時から

※詳細はホームページをご覧ください

## 【2020年度 オンライン個別相談・オープンキャンパス日程】

### 歯学部

オンライン個別相談	
受付	詳細
平日9時~17時 ※土日祝日除く	相談方法【事前予約制】 1) Zoom 2) 電話 3) メール 申込方法 ホームページよりお申し込みください



※詳細はHPをご確認ください (URL: http://www.kdu.ac.jp)

### 短期大学部

オープンキャンパス	
日程	内容
3月14日(日)	学科説明、入試説明、体験授業、学内見学、個別相談

※詳細はHPをご確認ください (URL: http://www.kdu.ac.jp)

[写真提供：表紙・田中里美、2頁・田口 長] (敬称略)

人をシアワセにする医療へ



入試について気軽に相談してみよう！

オンライン個別相談



申込受付中

平日 9:00 ~ 17:00



Zoom



電話



メール

いずれの方法でもOK！

歯学の魅力がたくさんつまった  
動画紹介 dentarium へようこそ！



入試日程

一般 1期 1月 30日 (土)・31日 (日)  
2期 2月 14日 (日)  
3期 3月 7日 (日)

願書受付 1月 6日~1月 20日  
願書受付 1月 25日~2月 5日  
願書受付 2月 15日~3月 1日

KDU 入学サポート制度！

対象者：一般選抜 1期受験者のうち成績上位 1位~25位

単位：円

一般 1期 成績順位	対象者人数	減免	入学手続き時	後期 (10月)	初年次納入金	6年間総額比較
1~3位	3名	395万	なし	なし	なし	2,305万
4~8位	5名	200万	127.5万	67.5万	195万	2,500万
9~25位	17名	100万	177.5万	117.5万	295万	2,600万
通常の入学者	—	なし	227.5万	167.5万	395万	2,700万

※入学手続き時にフレッシュマンキャンプ費、学生会納入金などの委託徴収金が加算されます。

神奈川歯科大学 歯学部 歯学科

問合せ先：入試広報係 ☎ 046-822-9580